

施設相互利用

高崎卸商社街(協)
(協)前橋問屋センター

高崎卸商社街協同組合(松本修平理事長、組合員109人)と協同組合前橋問屋センター(都丸正樹理事長、組合員35人)では、双方が保有する施設利用の促進を目的に「施設利用料に関する覚書」を締結した。

お互いの組合展示施設、会議室を利用する際に、その利用料について相手方の組合員と同様の割引の適用をつけることができるもので、両卸商業団地の発展向上に資するものと期待されている。



前橋問屋センター会館



ビエント高崎

ブロック造建物の視察研修会を開催

群馬県コンクリートブロック事業協

群馬県コンクリートブロック事業協同組合(田所清志理事長、組合員6人)は、8月4日、ブロッ



ブロック建造物の前に集合する参加者

ク造建物の視察研修会を開催した。同研修会は、組合内部に組織されている、需要拡大委員会とJ-ICS委員会が中心となって、毎年、開催しているもの。

当日は、猛暑の中、午前中、ブロック造建物であるラフエネ笹沢、新島学園体育館を視察。昼食を挟み、午後からは、『コンクリートブロック工法等について』というテーマで、小山工業高等専門学校の川上勝弥教授より、講演が行われた。

講演後、コンクリートブロックの需要拡大に向けた活発な質疑応答が行われ、また、来年の開催を期待する声が聞かれるなど、盛会裏に閉会となった。

開設37周年記念式典開催

群馬県素材生産流通(協)

群馬県素材生産流通協同組合(橋爪洋介理事長、組合員102人)では、9月7日、開設37周年記念式典を開催した。小菅正治副理事長の挨拶に続き表彰式を行い、直近1年間の原木買上額の多い買方業者等に感謝状を授与した。



小菅正治副理事長が感謝状を授与

続いて、群馬県環境森林部青木勝部長らの祝辞が披露され、併せて来賓紹介並びに祝電披露を行った。記念式典終了後は、小雨降る中、屋外テント内で祝宴を催し、その後、記念市の入札を行った。